島定住第2号

令和2年4月2日

NPO等団体の皆さま

公益財団法人ふるさと島根定住財団

理事長　原　仁史

（ 職 印 省 略 ）

新型コロナウイルス感染症対策に係るNPO等支援のための緊急アンケート（お願い）

拝啓　時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

　平素は当財団の活動について、ご理解ご協力を賜り、厚く感謝申し上げます。

　さて、この度、世界的流行に陥った新型コロナウイルス感染症について、日本社会全体で連携しながら対策を進めているものの、イベント等の中止や延期、活動施設の使用制限、学校の休校に伴う対応など、NPOや地域活動にも大きな影響を及ぼしています。そして、NPO法人においては、3～6月にかけて決算や総会開催、事業報告書提出期限等を迎えることから、法人運営においても様々な問題が懸念されます。

そこで、新型コロナウィルス感染症によるNPOや地域活動への影響について情報収集・共有すると共に、関係機関と連携して、今後必要な支援を検討していきたいと考えておりますので、ぜひ皆さまからも情報をお寄せいただければ幸いです。つきましては、別紙アンケートへのご協力をよろしくお願い申し上げます。

敬具

記

　　　１．目　　的

　　　　感染症流行によるNPO等への影響を可視化し発信することを通して、お互いの不安や工夫を共有し、今後の対応を検討するため

　　　２．対　　象

　　　　島根県内のNPO法人や地域づくり団体など、地域の課題解決に取り組む組織（法人格の有無や種類は問いません）

３．回答方法・期限

　　　　別紙のアンケート内容について、WEBフォームまたはFAXにて、4月10日（金）18時までに回答をお願いします。

　　　４．備　　考

〇集計したデータはホームページ等で公表すると共に、関係機関と情報共有して支援活動に活用します。

　　　　〇ご不明な点やご意見等ありましたら担当者までご連絡ください。

＜アンケートWEBフォーム＞

＜お問合せ先＞ 公益財団法人ふるさと島根定住財団

地域活動支援課（しまね県民活動支援センター）

担当者：森山・加納

TEL：(0852)28-0690 　FAX：(0852)28-0692

E-mail : chiiki@teiju.or.jp



令和2年４月２日

**新型コロナウイルス感染症対策に係るNPO等支援のための緊急アンケート**

**）**

新型コロナウイルス感染症が流行している現状において、貴団体の組織運営や事業活動、感染症対策に関する課題やご意見を教えてください。

Q１　問1.団体名（法人格を含む正式名）を教えてください。（団体名は情報公開しません）

団体名（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

Q２　問2.このアンケートに回答されている方の氏名を教えてください。（氏名は情報公開しません）

氏名（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

Q３　組織運営や事業活動にどのような影響がありますか？（複数回答可）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | 大きく影響している | 少しは影響している | 影響していない |
| １．どのように感染症対策すればよいのかわからない、今後のリスクや見通しが想定できない。 | □ | □ | □ |
| ２．スタッフの生活に影響があるため、組織や事業のマネジメントが困難になっている。 | □ | □ | □ |
| ３．理事会や総会等の必要な会議が開催できない。 | □ | □ | □ |
| ４．所轄庁への報告書提出期限までに報告書が作成できない。 | □ | □ | □ |
| ５．感染予防のためのマスクや消毒液等の安全対策が準備できない。 | □ | □ | □ |
| ６．予定していた会議やイベント等が中止・延期になった。 | □ | □ | □ |
| ７．市民活動施設やフィールド等の活動場所が使えなくなっている。 | □ | □ | □ |
| ８．助成・補助・委託事業等の中止によって返金や収入減が発生している。 | □ | □ | □ |
| ９．感染症対策のための予算が不足している。 | □ | □ | □ |

その他、影響していることがあれば教えてください。（自由記述）

|  |
| --- |
|  |

Q４　貴団体の周りで発生している社会問題や地域課題を教えてください。（複数回答可）

１．感染予防のためのマスクや消毒液等を入手することが難しい。

２．感染症対策に関する自治体からの情報や方針がわかりにくい。

３．子どもの学習や遊びの機会、居場所等が心配される。

　４．地域の行事やサロン等の自粛により、高齢者が引きこもりがちになっている。

　５．子どもの保護者、福祉関係者等、支援者の感染リスクや負担が高まっている。

　６．音楽・スポーツ・文化活動等の自粛や活動制限が懸念される。

　７．観光や経済への影響から、NPOの事業収益が減少している。

　８．障がい者や外国人等の支援が必要な方への情報伝達が足りない。

　９．企業への支援が先行され、NPO法人や市民活動団体等に対する格差を感じる。

　10．特になし

11．その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

Q５　組織運営や事業活動でどのような対策や工夫を行っていますか？（複数回答可）

１．組織の方針やルールを策定し運用している。

２．マスク着用やアルコール消毒、注意喚起等、感染予防を講じている。

３．オンラインツールを活用して、会議やイベント等を実施している。

４．会議やイベント等の開催を延期することや代替案を検討している。

５．スタッフや事業関係者等と、コミュニケーションや情報交流を図っている。

６．団体同士やネットワーク、地域内で連携して対策を推進している。

７．自治体と連携して対策を推進している。

８．感染症対策に関する支援制度や助成金等の情報を収集している。

９．感染症対策に関する支援制度や助成金等を活用している。

10．特になし

10．その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

Q６　その他、今後地域で必要なこと、行政や他団体と連携したいこと、必要なサポート、地域社会へのメッセージ等、ご意見をお書きください。

＜自由記述欄＞

**ご協力ありがとうございました！**

緊急対応が必要な為、短い期間で恐縮ですが4月10日（金）18時までに送信ください。

　ふるさと島根定住財団宛　　FAX：０８５２－２８－０６９2